

第一苗畑

第一苗畑は、田無演習林が 1929（昭和 4）年に「田無苗圃」としてこの地に設立されてから、最初に整備された実習・研究用の苗畑です。

毎年、造林樹種のまき付け、苗の移植、挿し木、接ぎ木など苗木生産に関する学生実習が行われています。また、樹木生理に関する研究など様々な実験が行われており、研究用の苗木生産も行っています。

気温、地温、湿度、降水量を観測している気象観測施設もあり、1959（昭和 34）年からの気象データを収集しています。

（2017 年 1 月作成）



学生実習（苗の移植）

田無演習林創設前の 土地利用図 （昭和 4 年）



中央の白抜きの部分が第一苗畑

凡例

- クヌギ林
- 雑木林
- 雑木伐採跡
- アカマツ林
- ヒノキ林
- 畑地
- 茅生地
- 道路



許可を受けた方
以外入れません



←詳しくはこちら

<http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/tanashi/information/1st-nursery.html>



東京大学田無演習林